

海老名市立柏ヶ谷中学校 学校運営協議会 議事録
(令和８年度 第３回)

- 1 日時** 令和８年６月１３日（土）１３：３０～１５：３０
- 2 場所** 海老名市立柏ヶ谷中学校 第一会議室
- 3 出席委員** 澁谷清美委員長、二見吉男副委員長、羽野健二委員、
海野望委員、寺和彦委員、橋本絵美里委員
金川直美委員、佐藤充明委員、小宮洋子委員

4 会議の内容

(１) 委員長挨拶

澁谷委員長よりご挨拶。

(２) 議事

① 「１年宿泊学習」について

１．行事の形態について

校長より成果の説明。

○連合自治会・青少年健全育成連絡協議会をはじめとする地域の方々の協力のもと実施することができ、生徒たちからも「楽しかった」と好評だった。

○生徒たち同士、教員と生徒たちの距離が縮まり、その後の学校生活に非常に良い影響を与えている。

２．今年度の取り組みについて

○日程

小宮校長：平日開催は部活の大会や地域行事のスケジュールと重なりにくく、サポートを受けやすいため、この形を継続するのであれば次年度も平日が望ましい。

○縁日サポート

二見副委員長：準備から本番までの空き時間が多く、間延びしたため終わりを３０分早めるなど調整すればよかった。

澁谷委員長：パック等を人数分に揃えたが想定よりも多く出来上がったので不足した。両手に各ブースの食べ物を抱え、地面に落とす生徒もいたため、袋も用意しておくべきだった。

金川委員：生徒たちと作れるかどうか心配だったが、事前に自宅で練習している生徒もいた。生徒たちなりに準備はできていた。

二見副委員長：お好み焼きなどは調理に時間がかかるため屋台のメニューを簡素化し、調理過程が難しいものは大人のブースで調理するほうが良い。

○朝食づくり

羽野委員：豚汁が大好評で完売。場所を大きく使って窯を焚いていたので、雨天時にどう対応していくかが課題として残った。

○寝具調達

金川委員：とてもよい業者で柔軟に対応していただいた。布団の質もよく、生徒たちもぐっすり眠っていた。

○食材調達

海野委員：当日まで実際に足りるかどうか不安だったが、量も金額の面でも今回で一つ基準を作ることができた。

小宮校長：アレルギー対策を最初の段階から徹底的にできていたため、特に問題は起きなかった。ただ、成分表を細かく確認するとアレルギー食品と同じ製造ラインで作られている商品もあるので注意が必要。

○渉外

寺委員：よく食べる生徒はアルファ化米があったことでお腹を満たすことができた。廃棄されてしまうのならこういう学校の行事で活用して、良いサイクルを回していきたい。

小宮校長：コカ・コーラより飲み物寄付していただけて、とてもよかった。

○夜間見回り

小宮校長：パトロールの大人の方々がいることで、生徒も教員も安心して夜を過ごすことができた。

○その他

小宮校長：当日、教育実習生がいたのが大きかった。ブース設営や運営をテキパキとこなしていたので、教員たちも助けられた。

海野委員：当日までの打ち合わせ回数が少なかった。文書でのやり取りのなかで、取りこぼすことや進まないことも多々あった。

- ② 「地域とともに歩む柏ヶ谷中学校」の充実にむけて
実現に向け、今年度の具体的な役割分担案を考案。

○部活動の地域イベントへの参加

・・・小宮校長、渡辺委員

○大塚ふるさとまつりの片付け手伝い

・・・二見副委員長、羽野委員

○体育祭への地域の方々の参加

・・・寺委員、石田委員

○2 学年職場体験における地域サポート

・・・佐藤充明委員、小林委員、渡辺委員

○1 学年職業講和における地域サポート

・・・澁谷委員長、橋本委員

○卒業生による柏中型応援団

・・・佐藤勇紀委員、渡辺委員

○各イベントの会計

・・・金川委員、森藤教頭

- ③ 「部活動の地域行事手伝い」について

小宮校長より現状の報告。

地域の行事やイベントへの各部活動の派遣、マッチングは順調に進行中。

○運営の方針

前年度と同じ部活動を派遣し、顧問と担当者の連携を強める。

地域からの一次依頼を校長、教頭が受け、各顧問へ繋いだ後は地域の窓口担当者
者と直接、熱中症指数の確認なども含めやり取りする形へ移行する。

(3) その他

海老名市コミュニティ・スクール研修会兼中学校区学校運営協議会について
フルインクルーシブ教育に係る「対話の場」の実施について

(4) 次回の学校運営協議会の日程について

第4回協議会・・・令和8年8月2日（日）10：00～12：00